

黄昏 たそがれ



黄昏 たそがれ

夕暮れになると人の顔や姿の識別がつかなくなり「誰ぞかれ(誰ですか、あなたは)と尋ねた」とから、夕暮れ時をさす言葉に。



肘笠雨 ひじがさあめ



肘笠雨 ひじがさあめ

急に降りだす雨のこと。突然の雨で笠をかかざる間もなぐとつねに肘で雨をしのいでいる様子からこの呼び名に。

虫時雨 むししぐれ



虫時雨 むししぐれ

聞「さてはやみ、やんで聞」その虫の音を降ったりやんだりする小雨(時雨)の音にたとえた言葉。



秋の日は釣瓶落とし



秋の日は釣瓶落とし

釣瓶(井戸水)をくみ上げる桶が井戸をすくんと落ちていくように、秋の夕日の沈むのが早い様子を表しています。



稲妻 いなずち



稲妻 いなずち

雷が多い稲の実りの時期。昔は雷光が稲を突くせるといふ言い伝えも。稲と密接な関係である雷光を「稲の妻」←「稲妻」。

